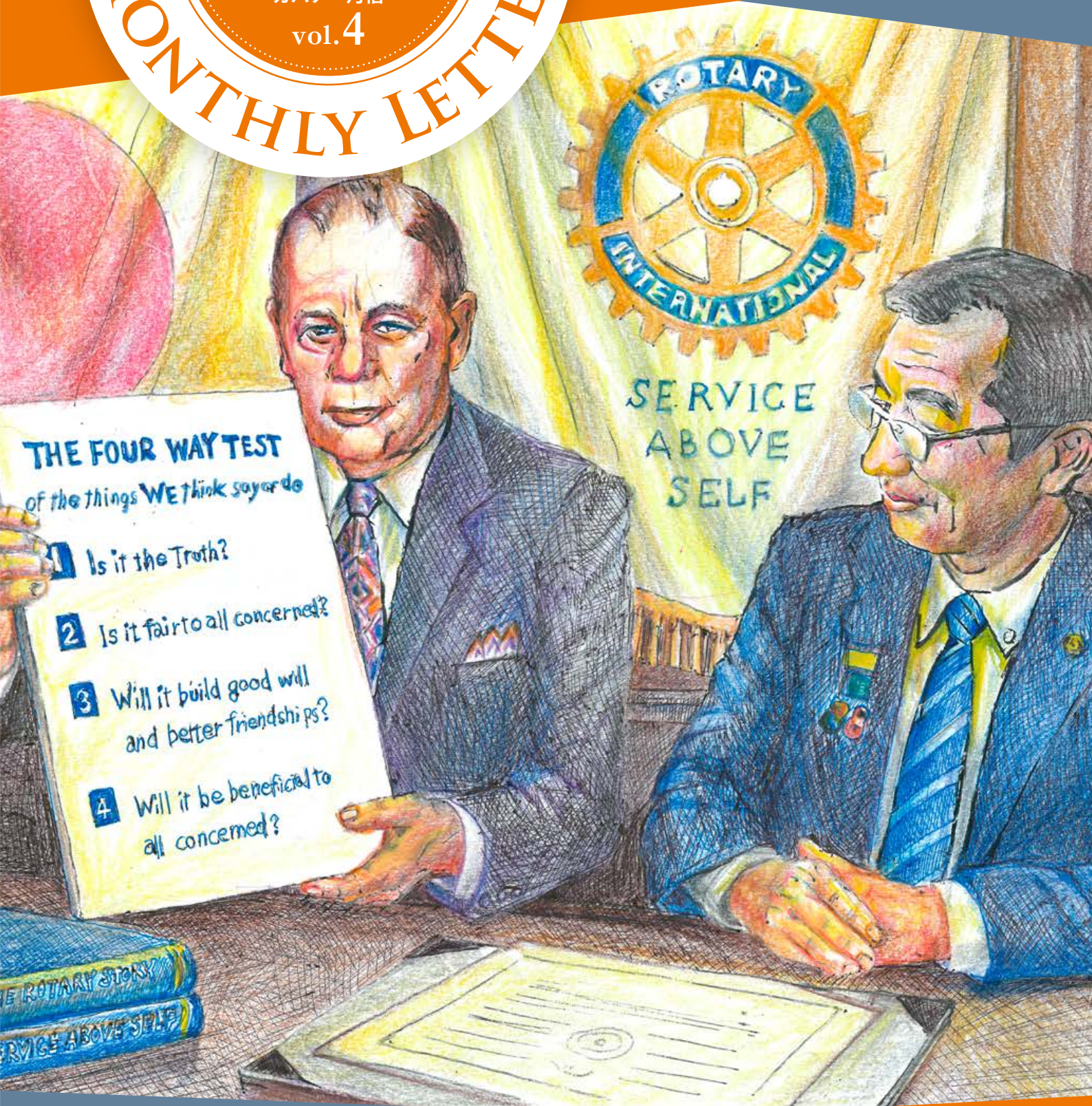


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2026
10
October
ガバナー月信
vol.4

「ロータリーを知り、参加し楽しもう！」
～学び、実践することによりインパクトを生み出そう～

国際ロータリー 第2670地区 2026-2027年度 ガバナー 森 雄司



ガバナー月信 vol.4
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
10月号



今月の表紙 四つのテストって何？
ハーバート J. テイラーを訪ねて

四つのテストの創案者であるハーバートJテラーを訪ねました。ハーバート(ハーブ)はやり手で卓越したセールスマンで、人の上に立つ人物でした。ハーブは行動家で信仰心が厚く、道義を重んじる人物で、1932年に倒産寸前の会社を立て直すために社員たちに倫理的価値観の目安となる指針を提供するために、社の倫理訓構想を巡らせ、100語からなる文章をまとめました。しかしこれも長いと考え、自問形式の4項目にまとめ上げたのが今日の「四つのテスト」になったということでした。絞り込まれた言葉の重みにあらためて敬服いたしました。

(地区会計長：久米 正信)

Contents

ガバナーあいさつ	ガバナー 森 雄 司	3
ガバナー公式訪問報告	高松東RC／高松RC／高松西RC／高松中央RC／高松南RC／丸亀RC／琴平RC／高松北RC／坂出RC／坂出東RC／高松グリーンRC／観音寺東RC／善通寺RC／小豆島RC	7
[委員会だより] 米山記念奨学委員会	愛媛分区 米山記念奨学生卓話研修会	14
[委員会だより] 米山記念奨学委員会	2026年度 米山学友・奨学生交流会	15
[委員会だより] 国際奉仕委員会 短期交換小委員会	『それぞれの夏、それぞれの学び』—短期交換派遣学生報告会を終えて—	16
[委員会だより] 青少年奉仕委員会 RYLA小委員会	地区RYLA委員会報告	17
[クラブだより] 仁淀RC	清流・仁淀川の恵みを囲んで 仁淀ロータリークラブ交流事業「あゆの会」	18
米山奨学委員会だより	米山奨学生紹介 Vol.1	19
ガバナーの映画コラム	第2回「Bachelor Mother」	22
8月度 出席報告		23
受賞者一覧		24



GOVERNOR'S MESSAGE

「ロータリー財団を知ろう！」

国際ロータリー第2670地区 森 雄 司 (松山南RC)
2026-2027年度 ガバナー



9月12日に開催されました「クラブ活性化セミナー」では、地区内各クラブよりご参加いただき誠にありがとうございます。お陰さまで無事終了することができました。心より御礼申し上げます。また、当日講師としてお招きいたしました第1地域ロータリー会員増強コーディネーター補佐の大高司郎様(第2820地区・高萩RC)におかれましては、2027年4月開催の第2760地区・地区大会におきましてRI会長代理としてご臨席賜りますことが正式に決定いたしました。クラブ活性化セミナーの場で皆さまにご報告することができ、大変嬉しく思います。大高様には心より御礼申し上げますとともに、今後とも当地区へのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、10月24日は「世界ポリオデー」です。ここでロータリー財団とポリオプラスについて振り返ってみたいと思います。

ロータリー財団

◎ロータリー財団とは

国際ロータリーのロータリー財団は、1917年にアーチ・クランプによって提案されて、基金として発足し、1928年国際大会でロータリー財団と正式に命名されました。1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州の法令の下に非営利団体となりました。ロータリー財団は、財団の法人設立定款と細則に従って、ロータリー財団管理委員会が慈善的、教育的目的のためにのみ運営しています。

◎公益法人ロータリー日本財団

ロータリー財団は本来世界で一つであるべきですが、ロータリー財団の協力財団をもつことが寄付を募る上で奉仕活動の面でも有益です。ロータリー財団は米国内において税制の優遇を受ける団体として認定されています。日本国内においても2010年12月24日、国際ロータリー財団の協力財団の一つとして内閣府より公益財団法人として認定され、「公益財団法人ロータリー日本財団」が設立されました。

①事業内容：ロータリー日本財団は、世界理解、親善、平和の達成に資する公益事業を行うことを目的とする。その主たる事業は奨学金を付与すること、目的を同じくする国際ロータリーのロータリー財団への支援を行うことです。

②奨学金事業：個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するためにグローバル補助金奨学金を付与すること、グローバル補助金の重点分野の研究に従事することを目的として、この奨学金を利用します。また、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するために、ロータリー平和フェローシップの付与も行います。

③国際ロータリーのロータリー財団への支援事業：公益法人ロータリー日本財団の事業の一つとして、目的を同じくする国際ロータリーのロータリー財団への支援事業を行います。

◎ロータリー財団のプログラム

ロータリー財団の寄付金を使うプログラムは次の4つです。

- ポリオプラス
- ロータリー平和センター
- 補助金プログラム (①地区補助金 ②グローバル補助金)

※「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」より引用

ポリオプラス

ポリオプラスとはポリオを地球上から追放する目的で展開するロータリーの世界的かつ大規模なプログラムの名称です。プラスとは1980年代に本格的にポリオ根絶運動が始まった時に、この活動がいずれは子供に流行する他の5種類の伝染病(はしか、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳)の予防接種にも広がるであろうとの観点から名づけられたものです。ロータリーでは当初ポリオ運動については撲滅と表していましたが、現在は根絶という言葉を使用しています。根絶には二度と起こさせないというロータリーの強い意志が表されています。

※「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」より引用

世界ポリオデー

世界ポリオデーは、不活化ポリオワクチンを開発したジョナス・ソーク博士の誕生日(10月24日)にちなんで設けられました。この日は、国際ロータリー、国連児童基金(UNICEF)、米国疾病対策センター(CDC)、世界保健機構(WHO)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、Gaviワクチンアライアンスなど、世界中の団体が協力し、ポリオのない世界の実現に向けて意識を高め、支援を呼びかける日です。

当地区でも世界ポリオデーにあわせて、例年に続き10月24日(土)を基本とした日程で、ポリオデーイベントの開催をお願いをしております。あわせてロータリー活動にかかわった会員お一人お一人の体験や思いを発信する「ストーリーテリングキャンペーン」も開催しており、ポリオデーイベントや根絶活動についての応募には「エンドポリオ賞」も設けられています。是非多くのクラブ、会員の方が「世界ポリオデー」にちなんだ活動をされて、「ストーリーテリングキャンペーン」にご応募いただけますよう、お願い申し上げます。

エンドポリオジャパンポータルサイト

<https://www.endpoliorotary.club/>



JAPANポータルサイト

※ストーリーテリングキャンペーン

<https://www.japanrotary.club/STCampaign>



ロータリー財団については過去の「ロータリーの友」でも特集が組まれています。



※画像は2024年11月号です。過去の記事もご参照ください。



10月24日は 世界ポリオデー

クラブや地区で
ポリオ根絶イベントを開催しよう！

ポリオ根絶への思いを、行動に。
イベント開催と発信で、
より多くの人へ届けましょう。



1. ポリオデー イベントを開催

各クラブ・各地区で、ポリオ根絶を伝える
イベントの開催をお願いします。
地域での啓発活動、募金活動、
交流イベントなど、できることから
始めましょう。



2. ストーリーテリング キャンペーンに参加

イベントや根絶活動での体験・思いを、
身近な人やSNSを通じて広く発信しましょう。
あなたのストーリーが、ポリオ根絶への
理解と共感を広げます。



あなたの行動が、
世界を変える。

広げよう、
END POLIO NOW

みんなでつなごう、
ポリオ根絶への未来！

詳しくは エンドポリオジャパン ポータルサイトへ ▶

www.endpoliorotary.club

Rotary
Zones 1A, 2 & 3

詳細は 8 月 20 日に各クラブへお知らせしています。

各クラブ 会長・幹事・公共イメージ委員長 各位

2026-2027年度 国際ロータリー第1・第2・第3地域 公共イメージ推進事業

ストーリー テリングキャンペーン

Rotary
Zones 1A, 2 & 3

あなたやクラブの「奉仕や交流の物語」を、身近な人や世界へ。

クラブの活動、誰かが救われた瞬間、自分が変わった体験。
そのどれもが、誰かに届く「物語」です。
上手く書けなくても大丈夫。会員一人ひとりの言葉で、
ロータリーの価値と行動を社会に伝えてください。



応募期間

2026年7月1日(水)～11月1日(日) 23:59

※

※10月31日から変更されました

参加の流れ

1 見つけ、まとめる



社会課題、ロータリーでの
出会い、活動で変わったこと、
自分の気づきを200字～400字
前後でまとめます。
写真・動画も記録して
おきましょう。

2 誰かに伝える



家族・友人・会社の朝礼・
会合の挨拶などで体験を
伝えます。SNS投稿も
歓迎です。
ハッシュタグ
#rotarystory_japan

3 専用フォームで応募



JAPANポータルサイトの
専用フォームから応募します。
写真・動画があればアップ
ロード。SNS投稿した場合は
投稿内容とURLも添付して
ください。

ストーリーのまとめ方(おすすめ)

- 1 どんな課題・出会い・刺激があったか
- 2 私たちは何をし、誰が喜び、何が変わったか
- 3 自分自身が感じたこと・気づいたこと



クラブへのお願い

- ・例会、委員会、奉仕活動後に、会員へ体験メモを呼びかけてください。
- ・クラブのSNSや会報、例会スピーチ等でストーリーを共有する機会を
設けて下さい。
- ・会員個人だけでなく、クラブとしても応募を後押ししてください。



主な日程

- 応募開始: 2026年7月1日(水)
- 応募締切: 2026年11月1日(日) 23:59
- 入選発表: 2026年11月15日(日) 14:00
- 表彰: 2026年12月 ロータリー研究会



表彰・共有

優秀なStoryは12月のロータリー研究会で
表彰されます。
最優秀賞、優秀賞、各地区最優秀賞、
最多投稿地区賞、SNS 最多投稿賞、
EndPolioStory 賞などが予定されています。
受賞作品は「ロータリーの友」への
掲載も予定されています。

応募・詳細はこちら



<https://www.japanrotary.club/STCampaign>

「参加すること」から、ロータリーの行動を社会へ伝える第一歩です。
各クラブメンバーからの積極的なご応募をお願いいたします。

詳細は8月17日に各クラブへお知らせしています。



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
8/18
[TUE]

高松東RC

リーガホテルゼスト高松

クラブ紹介 会長 平尾 修 幹事 橋本 幸子

当クラブは40名で今期のスタートをきりました。近年では一番の会員の少なさですが、今年度第一回目の例会では、2名のみの欠席で95%という高い出席率を達成出来ました。このようにクラブ自体にまとまりがあり、皆さんが仲の良い、雰囲気の良いクラブです。また、継続事業ではありますが、米山奨学生と小学生による国際交流事業を毎年行っており、好評を得ています。



随行者コメント

お盆休みも明け、ガバナー公式訪問香川県最初の高松東RCを訪問いたしました。角友ガバナー補佐、平尾会長、橋本幹事、長尾次年度会長、市原会員、森会員とガバナー公式懇談会が開催されました。平尾会長からクラブの特色や現状について細かな説明を頂き、森ガバナーからは事前に調査された高松東RCの足跡や今後の道標を説明され、有意義な意見交換が行われました。高松東RCも高知と同様に例会場への入場で、会員皆様の温かい拍手でお迎えいただきました。懇談会の中でも話をしていた例會出席率100%の継続を実施しているという言葉通りの出席率で流石と思わせていただきました。森ガバナーの卓話では高松東RCの歩みに触れながらロータリーに参加し楽しむ事の大切さを感じさせていただき、高松東RCのスローガンである『ロータリーをもっと知り、参加してロータリーをもっと好きになり、楽しもう』という気概に触れさせていただいた公式訪問例会となりました。

随行者：佐古 英樹(松山南RC)

2026
8/20
[THU]

高松RC

JRホテルクレメント高松

クラブ紹介 会長 灘波 順一 幹事 南条 文

創立は昭和12年7月24日、会員数は83名(内女性10名)で毎週木曜日の12:30～13:30に例会を開催しております。クラブの歴史と伝統を重んじ、活動しています。地元企業のみならず全国展開企業の支店長も多く入会いただき会員数が比較的多いので、会員相互の結束と親睦を意識しています。当クラブの今期のテーマである「参加して、もっとロータリーを知ろう！」のもと、会員に例会や事業に積極的に参加し共に理解を深め一緒に愉しみながら全員相互の絆を深めていこうと活動しています。その絆で1年後に迎える創立90周年に向けて一致団結して取り組んで参りたいと思います。



随行者コメント

高松RC様は89周年を迎える香川県で最初に設立されたクラブです。会員は83名、女性会員10名と多くの会員で運営されています。現在90周年に向けて会員90名に会員増強すべく入会誘致を行っています。例会のビデオ動画を撮影し、動画を見てレポートを提出することでメイキャップとし例会出席率100%を保たれています。インターアクトクラブは高松工芸高校を提唱し、家族例会への招待や高校の文化祭へのブース参加などの活動をしています。壱番街前ドーム広場から丸亀町グリーンまでの清掃活動や移動プラネタリウムを用いた子供星空教育プロジェクトに力を入れています。例会にも多くの会員が参加されており伝統のある運営を体感することができました。今回の学びをクラブ運営に繋げてまいります。

執筆・随行者：河本 茂樹(松山北RC)

随行者：加藤 秀章(松山南RC)

ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
8/21
[FRI]

高松西RC

📍 JRホテルクレメント高松

クラブ紹介 会長 藤田 俊和 幹事 岡田 和幸

随行者コメント

当クラブには、同好会が「ゴルフ」「野球」「旅行」「五木会」(例会以外で新会員を中心に親睦を深める会)がありこれらを通じて、会員間の親睦を深めています。本年度は、前年度に引き続き、ロータリー財団の補助金を利用してのNPO法人ミライキッズプロジェクトへの支援、捨て猫、捨て犬等の保護を行っている団体に対する支援活動、3年目となるサッカー大会への協賛及び高松市内のガードレールの設置といった継続事業を計画しています。



高松西RCは、創立1969年(昭和44年)の歴史あるクラブで、藤田俊和会長はじめ42名の会員で本年度スタートしています。藤田会長から、「ロータリーを楽しみ会員拡大を推進する」強い思いでの、森雄司ガバナーとの対談をしました。

クラブ活動として、友好縁組担当委員会があり「矢島RC・韓国天安(チョナン)ドソルRC、水戸南RC」の3つのクラブと友好クラブとして、クラブ活動を活性化しています。

中長期戦略計画書(3～5年)を2024年に作成しています。戦略的にクラブの状況を把握しクラブの長所・短所、地域社会に存在する機会・課題、クラブは何を目指しているのか、目標・目的を明確にしてクラブ活動を進めており、

素晴らしいクラブ計画に基づき活動しています。

クラブ奉仕活動については、「未来キッズプロジェクト・少年サッカー大会の協賛・サポート、高松市ガードレール設置(地域の安全を守る活動)、保護動物への愛護活動事業、ボンRCとの青少年短期交換留学」と継続する事業活動を進めています。

2028-2029年度、住谷ガバナー就任とクラブ60周年に向けて、現在から一丸となってクラブ活動に取り組んでいます。これからの期待・希望があるクラブである印象でした。 随行者: 木下 勝好(松山南RC)



2026
8/25
[TUE]

高松中央RC

📍 高松国際ホテル

クラブ紹介 会長 二川 伸也 幹事 三好 和則

随行者コメント

当クラブは1985年に創立し、本年度当初時点の会員数は31名、平均年齢は約61歳です。今年度は「学ぶ楽しむこと」「新しいアイデアを出してもらうこと」「次代にスムーズに繋ぐこと」を方針の柱に掲げています。2025年に40周年を迎え、全員がチャーターメンバーの精神で、日々楽しい例会になるよう活動しております。



8月25日、高松中央RCのガバナー公式訪問例会に随行しました。松山を14時30分に出発し、今回はガバナーにとっても初めての夜間例会とのことでした。

同クラブの会員数は31名で、毎週火曜日に夜間例会を開催しています。現在、女性会員は在籍しておらず、新会員が入会後1.2年に退会するケースがあることが課題として挙げられました。

一方で、周年事業を経験した会員がクラブ運営の中心を担い、家族例会、炉辺例会、月見例会など、夜間例会の特色を生かしたさまざまな活動が行われています。また、会長挨拶では毎回ロータリーに関する知識や歴史が紹介されており、会員がロータリーへの理解を深める機会を大切にしていることが印象に残りました。

森ガバナーの卓話では、高松中央RC創立当時の歴史にも触れながら、地区方針について説明がありました。インカ会長の意図を正しく理解し、それを各クラブの活動にどのように反映させていくかが重要であるとのことでした。「ロータリーを知り、そして楽しむ」その積み重ねが会員同士の良好な関係を育み、充実したロータリー活動につながるのだと思います。 随行者: 三浦 秀之(松山南RC)





ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
8/26
[WED]

高松南RC

JRホテルクレメント高松

クラブ紹介 会長 佃 昌道 幹事 宮本 直樹

高松南RCは、国際ロータリー第2670地区所属、1957年4月26日創立。香川県高松市を拠点に、会員57名(2025-26年度末・平均年齢62.3歳)。例会は毎週水曜12:30～13:30、JRホテルクレメント高松にて開催。2026-27年度は創立70周年を迎える。



随行者コメント

8月26日12時30分より、高松南RCのガバナー公式訪問例会に随行しました。同クラブは会員57名を擁し、設立70周年を迎えた地域でも歴史あるクラブです。これまでに5名のガバナーを輩出しており、また香川大学RACの提唱クラブでもあるなど、長年にわたり地区のロータリー活動を支えてきた伝統と実績を感じました。

例会は設備の整ったホテルクレメントで開催され、料理も大変美味しく、全体として重厚感と落ち着きのある雰囲気印象的でした。隣席の幹事さんとも会話が弾み、クラブの様子などを伺いながら楽しい時間を過ごすことができました。森ガバナーの卓話は前日の高松中央RCと同様、地区方針やインカ会長の意図を各クラブの活動へ落とし込んでいくことの大切さについてのお話でした。70年という歴史と伝統を大切にしながら、次世代へロータリーの精神をつないでいく高松南RCの魅力を感じる訪問となりました。

随行：三浦 秀之(松山南RC)



2026
8/27
[MON]

丸亀RC

丸亀プラザビル 5 階

クラブ紹介 会長 岡田 将一郎 幹事 有家 修身

当クラブは1963年に創立され63年有余の伝統を築いてきました。会員数は現在42名、月3回水曜日の12時30分から開催し和気藹々とした雰囲気活発に活動しております。会員相互の親睦を目的とし家族例会や移動例会・新会員歓迎会など行々と共に様々な同好会を親睦の場として活用し奉仕と親睦を両立させています。



随行者コメント

石垣の名城と名高い丸亀城をはじめ、丸亀うちわ・うどん・骨付鳥など歴史、伝統文化、食、と魅力豊かな町、丸亀市。丸亀RCに公式訪問させていただきました。丸亀RCは現在会員数41名。1963年に創立され、今年度で64年度目を迎えた、長い歴史と伝統を持つクラブです。

今回の公式訪問では、森雄司ガバナー、菅原順三ガバナー補佐、随行者2名で伺いました。例会前に行われました、岡田会長、有家幹事との懇談会では、クラブの現状、今年度の取り組みなど、様々なテーマで意見交換が行われました。特に印象に残りました点をご報告させていただきます。まず会員増強についてです。どのクラブも最大のテーマであると思いますが、丸亀RCでは新会員候補者を講師としてお招きし、例会での卓話をしていただく機会を設けられています。クラブ、候補者双方にとってもお互いを知る良い機会となり、これは当クラブも早速取り入れてみたいと思いました。続いて例会出席率です。出席率80%前後の出席率とのことでしたが、岡田会長からメーキャップはほぼ無いとのことでしたので例会の出席数だけの出席率となると、非常に高い数値だと感じました。そして、My ROTARYのアカウント登録においては登録率90%超!!現在2670地区全体の登録率は約39%、100%登録達成となると2クラブのみという状況の中、非常に高い数値で、森ガバナーからも高く評価をされました。ただ「ここまで来ると是非100%登録を!」と森ガバナーより更なる激励のお言葉がございました。ガバナー輩出クラブである当クラブも頑張らねばならないと痛感しました。例会場に入る際に、丸亀RCの皆様総出での拍手の中入場させていただきました。随行者は感動と恐縮。(自身の結婚式以来?いやそれ以上?)それはさておき、例会がスタート。夏見バスターガバナーよりご挨拶いただき、続いて森ガバナーの卓話へと、例会は和やかに進行されました。その他、ロータリー杯ミニバスケットボール大会、少女の家支援、丸亀お城まつり参加など地域に根ざした活動等、まだまだ報告したいことはございますが、この続きは是非、丸亀RCにメーキャップしてください!今回、初めてのガバナー公式訪問随行者他クラブの運営や社会奉仕活動など、同じロータリークラブでも様々な違いを感じ、多くの学びを得ました。今後のロータリー活動に役立て参りたいと思います。終わりますが、丸亀RCの皆様、心温まるお出迎えと、ガバナー公式訪問へのご協力に感謝申し上げます。

執筆・随行：松本 健二(松山南RC) 随行：寺川 洋史(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
8/28
[FRI]

琴平RC

📍 琴平町商工会 3 階

クラブ紹介 会長 藤井 孝一 幹事 大浦 健二

少人数のクラブですが、和気あいあいとクラブ運営ができているのが自慢できることだと思います。奉仕活動においても継続出来る事は続けて行けるように協力しています。



随行者コメント

8月28日琴平RCへガバナー公式訪問へ行って参りました。訪問者は森ガバナーをはじめ琴平RC所属の菅原ガバナー補佐と私の3名です。琴平RCは1962年2月1日創立で64周年を迎えています。最大会員数は50名を超えていましたが現在は11名で、その中に金刀比羅宮の関係者が3名おられます。会長も78才という事で、会員確保に非常に苦労されている様子でした。若手の候補者の中には高松の単会に入会されている方もおられるようで、高齢化も進んでおられました。一方小人数ではありますが、社会奉仕活動に力を入れておられ、昨年度は四国こどもとおとなの医療センター小児科病棟患児さんへの支援をされ、今年度はカンボジア児童養護施設の子供展支援に力を入れておられます。また、創立30周年を機に地域の発展と金毘羅大芝居の隆盛を祈って『鏡獅子像』をJR琴平駅前に建立し、創立60周年記念としてこの像を中心とした琴平駅前の再整備造園工事をおこない、地域の賑わい創出のため貢献されております。今回の訪問に際しましてご準備頂いた関係者の皆様に心からお礼申し上げます。



執筆：得能 浩治(松山南RC)

2026
8/31
[MON]

高松北RC

📍 JRホテルクレメント高松

クラブ紹介 会長 吉見 好博 幹事 古小 香寿美

会員数80名、青年会議所から入会した方も多く上下関係がある中、和気あいあいとした雰囲気。各会員 責任感のある方が多く、早い段階で行事対応が整っている。クラブの奉仕活動

- 高松北ロータリー杯
- 高松青少年サッカー大会
- 香川県ジュニアゴルフ大会支援奉仕活動
- 高松市バスケットボール大会支援奉仕活動
- 高松北ロータリークラブ サンアントニオ交換留学
- 高松北ロータリークラブ 奨学生



随行者コメント

予定よりかなり早く到着したにもかかわらず、吉見会長をはじめクラブの方にはお迎えいただき、ありがとうございました。会長幹事懇談会では、会長をはじめ9名の多くの方にご出席いただきました。4年前に愛媛よりガバナー輩出ができなかった際には、八田バストガバナーをはじめクラブのみなさんにはたいへんお世話になりましたと森ガバナーより感謝の言葉がありました。高松北RCは、46年目を迎えるクラブで会員数は80名、女性会員は8名です。ジュニアゴルフ大会、ジュニアバスケットボール大会、少年サッカー大会とスポーツを通じて青少年の健全育成に素晴らしい取り組みをされており、また姉妹クラブであるサンアントニオ北中央RCとの交流も実施されています。地区に対しても、地区委員長並びに多くの地区委員を輩出いただいており、ガバナー月信、地区事務所の運営にも多大なご協力をいただいております。例会では入場時にスタンディングでのお迎えをいただき、当日91%の出席率で終始和やかな落ち着いた例会で楽しく随行させていただきました。いろいろとお気遣いいただきありがとうございました。

執筆・随行者：塩出 卓一(松山南RC)

随行者：加藤 秀章(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
9/1
[TUE]

坂出RC

坂出グランドホテル

クラブ紹介 会長 綾 政彦
幹事 森口 孝尚／立石 晃一

1954年5月21日に30名の会員から創立され、本年度で72年を迎えます。現在は、30代～80代の37名で活動しており、大きく5つの事業をしています。1番古い事業は50年以上にもなる「中学生英語弁論大会」があります。40代、50代の若手メンバーも多く在籍し、世代間を越えて仲良く活気があり、年配の会員が温かい目で見守っているアットホームなクラブです。



随行者コメント

9月1日に森ガバナー、角友ガバナー補佐、加藤地区代表幹事に随行し、坂出RCを公式訪問いたしました。坂出RCは1954年設立の歴史あるクラブです。会員数37名、平均年齢59歳と若いクラブで、長年にわたり地域に根ざしたロータリー活動を続けておられます。例会では、綾会長をはじめ会員の皆様から温かく迎えていただき、歴史と伝統を大切にしながら、現在のクラブ運営にも工夫を凝らされていることが感じられました。

特に役員構成では、幹事を2名体制とされており、役割を分担しながらクラブ運営を支える体制が印象的でした。また例会を月3回のうち1階は夜間例会とするなど、様々な運営をされていました。また20数年来の旧知の友に会えたことで忘れられない訪問になりました。今回の訪問を通じ、歴史あるクラブならではの伝統と、時代に合わせた新しい取り組みの両方を学ぶことができ、大変有意義な公式訪問となりました。

執筆・随行者：萩尾 孝一(新居浜RC)
随行者：加藤 秀章(松山南RC)

2026
9/2
[WED]

坂出東RC

坂出グランドホテル

クラブ紹介 会長 前田 直宏 幹事 城金 善人

1969年より地域と世界に奉仕してまいりました。今年度も継続事業を大切にしつつ、インターアクトクラブと連携し、私たちのクラブのブランディングへとつながる新規事業に挑戦していきたいと思います。また、衛星クラブとも協力してクラブの活性化につなげていきたいと思っています。



随行者コメント

9月2日坂出東RCへガバナー公式訪問へ行行って参りました。訪問者は森ガバナーをはじめ菅原ガバナー補佐と私の3名です。

坂出東RCは1969年2月20日創立で57周年を迎えています。現会長は若手の前田直宏氏で、異例の2年連続の2年目を迎えていらっしゃいます。やりたい改革、改善をめざし自ら2年目の会長に立候補され、脇を固める幹部の方々も留任という事で盤石の態勢で臨まれております。

力を入れていらっしゃる事業に『MOA美術館中讃児童作品展共催』『未来への手紙』『水無月カップ(ドッジボール)』などがあり、子供たちへの教育へ力を入れていらっしゃる印象です。特に『未来への手紙』は坂出市内の小学5年生の秋に、未来の自分にあて手紙を書いてもらい、中学3年生の時に戻ってくるというものです。とても夢のある事業だと思いましたが、最近では児童のモチベーションに悩んでおられ、ここでも活字離れの影響なのかと寂しくなりました。ただ、なんとか工夫で継続していただきたいなと感じました。今回の訪問に際しましてご準備いただいた関係者の皆様に心からお礼申し上げます。随行者：得能 浩治(松山南RC)

ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
9/3
[THU]

高松グリーンRC

📍 ホテルマリナパレスさぬき

クラブ紹介 会長 難波 和美 幹事 山岡 昌章

高松グリーンRCは、高松西RCをスポンサークラブとして1993年に創立。骨髄バンク応援団として「命の授業」に取り組むほか、青少年育成や環境保護など地域に根差した活動を継続しています。ONE TEAMのもと、地域社会に継続的なインパクトを生み出すことを目指しています。



随行者コメント

9月3日、高松グリーンRCのガバナー公式訪問に随行しました。同クラブは1993年創立、現在38名の会員が在籍し、女性会長を中心に6名の女性会員も活躍されています。夜間例会に加え、有志による食事会「3木会」も開催され、会員同士のつながりを大切にしている温かい雰囲気印象的でした。



会長からは、これまでの活動を継続しながら、新しい取り組みや事業にも挑戦したいとの抱負が語られました。6月に台湾で開催された世界大会では、ポリオ根絶活動のブース映像を見たことで、その活動の意義を改めて実感し、クラブでも共有していきたいとのことでした。また、学校訪問などを通じた骨髄バンク支援活動も継続されています。

今回の随行を通じて感じたのは、クラブごとに歴史や雰囲気、活動の形は違っても、「地域や社会のために何ができるか」を考える姿勢は共通しています。各クラブの特色に直接触れられることも、ガバナー随行の大きな学びであると感じました。

随行：三浦 秀之(松山南RC)

2026
9/8
[TUE]

観音寺東RC

📍 観音寺グランドホテル

クラブ紹介 会長 高橋 尚史 幹事 藤村 和枝

観音寺東RCは、1978年5月28日に創立されました。従って、この9月で49年目に突入したことになり、次年度では50周年を迎えます。当クラブは、現在24名と年々人数が減少していますが、メンバーは殊の外仲が良く例会も和気あいあいとしております。そして、次年度の50周年に向けて、実行委員会メンバーを主として、皆で盛り上げようと頑張っています。観音寺市は、徳島県や愛媛県に接しており、また高知県にも近く、四国の中心に近い場所に位置しています。また、沖合には伊吹島などの島しょを有し、当該島周辺で獲れるカタクチイワシを「煮干し」に加工、販売する等、古くから漁業の街として発展してきました。この「煮干し」は商品名「伊吹いりこ」として、さぬきうどんの出汁に欠かせない存在になっています。



随行者コメント

9月8日、菅原ガバナー補佐、加藤地区代表幹事と共に観音寺東RCへ伺いました。

クラブオリジナルソングでの温かいお出迎えに始まり、結婚祝を受けられた会員様のユーモア溢れるスピーチや、ご縁の深い土地である森ガバナーから少年期の思い出話など、会場は終始笑顔と和やかな交流に包まれました。私自身 初めての他クラブ訪問でしたが、皆様の温かいおもてなしに心より感謝申し上げます。同クラブは、伝統ある「観音寺東RC杯中学校野球大会」や、「海洋清掃」といった水に特化した地域奉仕を継続される一方、ドレスコードの再徹底、メイクアップ促進による出席率向上、オープン例会を通じた会員増強、そして達成目前となったマイロータリー登録100%への取り組みなど、ロータリーの伝統維持とクラブ活性化へ力強く推進される姿が大変印象的な訪問となりました。

執筆・随行：宮谷 恵子(松山南RC)

随行：加藤 秀章(松山南RC)



ガバナー公式訪問報告

GOVERNOR OFFICIAL VISIT REPORT

2026
9/9
[WED]

善通寺RC

善通寺商工会議所 2階 会議室

クラブ紹介 会長 仙頭 志朗 幹事 松本 光平

1968年8月4日に創立、本年度で59年目を迎えます。現在、正会員は42名(女性会員2名)です。平均年齢は59.52歳、若いメンバーが増えました。主な事業としては、園児のブルーベリー摘み取り事業、ジュニアソフトテニス大会、ひとり親家庭フード支援事業、二十歳へのメッセージ事業、外国人の交通安全教室などがあります。



随行者コメント

善通寺RC様へ森ガバナー、香川第Ⅱ分区 菅原ガバナー補佐(琴平RC)と共にお伺いいたしました。
仙頭会長、松本幹事懇談会にて森ガバナーより、善通寺RC様は非常に事業及び投稿記事の多い活発なクラブである旨のご紹介がありました。事業内容としまして被災地でもある石巻南RC様との自衛隊組織も含めた交流、創立30周年記念ポイパト号寄贈、子供たちとのクリスマスイベント、一人親支援団体とのタイアップ事業であるブルーベリー摘み取り体験など、様々な事業内容を伺いました。
創立60周年事業についても桜植樹事業等を計画されているとのことでした。出席率向上につきましても過去の体験等を活かされていることが伺えました。仙頭会長は野球が大好きということで是非愛好会にて次回よりガバナー杯へのご参加をご検討いただくようお願いいたしました。
非常にクラブの雰囲気も良く活発なクラブであり参考になることばかりでした。
随行者：井関 圭太郎(松山南RC)



2026
9/11
[FRI]

小豆島RC

サン・オリーブ(道の駅 小豆島オリーブ公園内)

クラブ紹介 会長 森本 勝也 幹事 丹生 則幸

当小豆島RCは、今年度で67年目を迎える瀬戸内海に浮かぶ小豆島全体が1つのクラブとなっております。現在の会員数は、26名で、毎週金曜日12:30から「道の駅 小豆島オリーブ公園内 サン・オリーブ」で、瀬戸内海を眺めながら例会を開催しています。我がクラブは、「ロータリーを楽しみ盛り上げよう」の会長方針の下会員数を増やしつつ楽しみながらも秩序と品位を保った例会を実施しています。



随行者コメント

大雨の中で高速道路を運転しながら「船は大丈夫？」とガバナーと話していましたが、定刻通り高松港のフェリーに乗り11時に土庄港に着きました。港には、わざわざ会長、幹事をはじめとするメンバーにお迎えをいただきました。例会場は、温浴施設もある小高い場所のサン・オリーブです。
小豆島RCは、65年以上の歴史があり、高山RC、島原RCとの交流を続けておられるとともに小豆島中央高校の「島と人をつなぐ未来活性化U・エターン応援プロジェクト」への支援など青少年の健全育成や地域活性化事業にも熱心に組まれています。
課題は会員減少で、会員増強とともに特に本年は退会防止のために会員相互の親睦行事に多くの予算を立てていると会長は語られました。
例会場は畳の上に椅子が配席され、とても落ち着いた雰囲気会員数に見合ったコンパクトな会場です。美味しい昼食をいただき、会員の出席率も良く和やかな中でガバナー報告がなされました。例会が終わるころにはすっかり天候も回復し、例会場からは入り江越しに二十四の瞳のロケ地後の半島がくっきりと見下ろせ、爽快な気持ちで例会場を後にすることができました。
送迎をはじめ、いろいろとお気づかいいただきありがとうございました。
随行者：塩出 卓一(松山南RC)



委員会だより

MONTHLY REPORT

2026
8/22
[SAT]

愛媛分区 米山記念奨学生卓話研修会

米山記念奨学委員会 委員 宮谷 恵子 (松山南RC)

8月22日、愛媛分区米山記念奨学生による卓話研修会を開催いたしました。

卓話研修会は、奨学生の卓話の質を高め、米山奨学事業をより多くの方に理解していただくことを目的に、2017年度に高知分区で始まり、翌2018年度には四国全県で行われるようになりました。



石村地区委員長(川之江RC)による開会挨拶の後、各奨学生が順次登壇しました。

- 金 泰俊(キム テジュン)さん(韓国・愛媛大学) / 上甲 泰 カウンセラー(松山RC) [2027年3月末まで]
- 黄 荷(コウ カ)さん(中国・愛媛大学) / 清本 有策 カウンセラー(伊予RC) [2027年3月末まで]
- ナーワヒッド ダイマズ サパトロさん(インドネシア・愛媛大学) / 村尾 卓哉 カウンセラー(今治北RC) [2026年9月末まで]
- キエウ ヴァン チュオンさん(ベトナム・松山大学) / 井上 往美 カウンセラー(大洲RC) [2028年3月末まで]



それぞれ自己紹介をはじめ、自身の研究テーマやその意義、今後の進路、また奨学金によって生活がどのように変わったか などについて発表がありました。カウンセラーから例会での様子や補足が語られ、意見交換では重松地区委員(今治RC)からの具体的なアドバイスを交え、本番の卓話に向けた実りある事前研修となりました。

各クラブにおけるカウンセラーを中心とした熱心な準備と、今回の研修で さらに卓話に磨きかける良い機会になったと思います。

なお今回は、出産にともない、継続奨学生2名が欠席となりました。

- バットゾグト, サランゴウさん(モンゴル・愛媛大学) / 小野 正師 カウンセラー(新居浜RC) [2027年3月末まで]
- アイニ マリヤム リドワンさん(インドネシア・愛媛大学) / 宮内 哲也 カウンセラー(川之江RC) [2027年3月末まで]
(2027年9月末まで延長予定)

9月以降の復帰に向け、お会いできることを心より楽しみにしております。

研修終了後は交流会を開催、親睦を深める有意義な時間となりました。

奨学生たちが各クラブを訪問し、素晴らしい卓話を披露する日が今から待ち遠しく感じられます。今後とも米山奨学事業への温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



委員会だより

MONTHLY REPORT



2026年度 米山学友・奨学生交流会

米山記念奨学委員会 委員長 石村 浩 (川之江RC)

8月22日(土)・23日(日)の2日間にわたり、「2026年度 米山学友・奨学生交流会」を開催いたしました。奨学生、学友、ロータリアンが一堂に会し、総勢約40名の賑やかな会となりました。



初日の22日は、米山学友の朴相我(パク サンア)氏(2013-2014年度・伊予三島RC)が在籍するオオノ開発株式会社の環境施設【フレップとうおん】を訪問。リサイ

クル工程や最終処分場を見学し、環境ビジネスへの知見を深めました。見学後は、同グループの【マテラの森】にて親睦バーベキュー夕食会を行いました。同施設は流紋岩を加工した「マテラパウダー」を飼料に配合して育てられた豚肉の専門店ですが、今回は宗教食(ハラール等)にも対応いただき、鶏肉などもご準備いただきました。その後、【たかのこホテル】へ宿泊いたしました。初日は森ガバナー、加藤代表幹事にもご臨席を賜り、終日にわたりオオノ開発株式会社グループの多大なるご協力をいただきました。



始和やかな雰囲気の中、さらに親睦を深めることができました。同店でもベジタリアンやビーガンなどへ積極的に対応いただくなど、多国籍対応の試みもあり、参加者・受け入れ側双方にとって大変有意義な経験となりました。

当地区の学友会では、過去に朱 華威(シュ カイ)氏(2015-2016年度 高知東RC)が勤務先である高知明德義塾高校にて、同校の留学生も交えた1泊2日の交流会を開催しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響によりこの活動が途絶え、学友会自体もなくなってしまっているのが現状です。私たちは「米山学友会」の再興を目指し、当面はロータリーが主体となって事業を企画・運営し、四国内に在住する学友の皆様に参加を呼びかけてまいります。そして将来的には、学友の皆様が主体となって自立的な活動を行えるようになることを願っております。

2日間のプログラムを通じて、参加者間で多彩な交流が生まれ、留学生同士の絆もより一層強固なものとなる貴重な機会となりました。本交流会を契機として、今後の学友会活動がますます発展することを期待いたします。



翌23日は、猛暑のなか松山城を視察いたしました。天守閣を吹き抜ける心地よい風を感じながら、俳句体験や「ことばのちから」といったミッションに挑戦。昼食会の会場となった「白魂」では、円卓を囲んで終

委員会だより

MONTHLY REPORT

2026
8/29
[SAT]

『それぞれの夏、それぞれの学び』 —短期交換派遣学生報告会を終えて—

国際奉仕委員会 菅 博樹 (西条RC)
短期交換小委員会 委員長

2026年8月29日(土)、ANAクラウンプラザホテル松山にて、2026-2027年度短期交換派遣プログラム報告会を開催いたしました。この夏、アメリカでの派遣期間を終えて無事に帰国した20名の学生が、ホストクラブの皆様やご家族を前に、それぞれの体験を報告してくれました。



開会にあたり篠田日出海国際奉仕委員長よりご挨拶をいただき、森雄司ガバナーからは激励のお言葉を頂戴しました。続いて、徳島・香川・愛媛・高知の四国4県、19校から推薦を受けた20名が、一人5分程度、順番に登壇。10人目の発表を終えたところで小休止を挟みながら、それぞれの滞在先での経験を語ってくれました。

印象的だったのは、同じ夏にアメリカへ渡った20名でありながら、語られる報告が一つとして同じものではなかったことです。ホストファミリーとの日々の暮らしに心を動かされた生徒、食べ物のサイズに驚愕した生徒、現地の学校生活の違いに驚いた生徒、言葉の壁を乗り越えた瞬間を誇らしげに語る生徒、地域の活動に参加して視野が広がったと話す生徒など、一人ひとりが異なる視点で夏を切り取り、自分の言葉で語る姿は、聞いている私たちにも新鮮な驚きと感動を与えてくれました。



後半では、派遣リーダーの上甲泰氏、アシスタントリーダーの八百城花梨氏・上甲莉沙氏より、引率者としての所感と今後への提言をいただき、愛媛第1分区の高橋圭三ガバナー補佐より全体講評を頂戴しました。最後は、泊健一ガバナーエレクトのご挨拶をもって、閉会となりました。

今回の派遣で得た経験は、20名それぞれにとって、これからの人生を歩んでいくうえでのかけがえのない財産となることでしょう。見知らぬ土地で戸惑い、悩み、それでも一步を踏み出して乗り越えたという経験は、進学や就職など、これから彼らが直面するさまざまな場面において、確かな自信と行動力の礎になるはずです。この夏に得た友情と気づきを胸に、学生たちがそれぞれの道でさらに視野を広げ、次代の国際社会を担う人材へと成長していってくれることを、心より期待しております。

派遣学生一人ひとりが自分の言葉で語ってくれた成長の記録は、短期交換事業が積み重ねてきた国際理解の輪の確かな証です。ご協力いただいたホストクラブ、学校関係者、そしてご家族の皆様へ、心より御礼申し上げます。





委員会だより

MONTHLY REPORT



地区RYLA委員会報告

青少年奉仕委員会
RYLA小委員会 委員長 **米山 徹太** (松山RC)

第47回RYLAセミナーに向け、2670地区RYLA委員会が2026年9月12日(土)に四国中央市で開催されました。出席者は門田義仁青少年奉仕委員長(仁淀RC)・RYLA委員として横井裕恵会員(東予RC)・野村栄一会員(高知中央RC)・町田千愛会員(高知西RC)・橋口基城会員(高松北RC)・上甲泰会員(松山RC)・仁木久智会員(徳島北RC)・大通龍治会員(坂出東衛星RC)・長野佑紀学友幹事・米山(松山RC)の10名でした。尚上甲会員には第47回RYLAセミナーでカウンセラーを務めていただきます。

委員会内容は次の通りです。

- ①カウンセラーは男女2人ずつだが男性が1人・女性が2人未決定であるので早めに候補者を決める。
- ②第46回RYLAセミナーの報告書の正式発信方法の確認。又、報告書に受講生の卓話の掲載も検討する。
- ③地区内学友同窓会を11月7日(土)松山で開催する。



この紙面をお借りして第47回RYLAセミナーのご案内をさせていただきます。

第47回RYLAセミナーご案内

開催時期：2027年5月13日(木)～16日(日)

場 所：兵庫県神戸市「しあわせの村」野外活動センターあおぞら

対 象 者：2027年5月13日現在で20歳以上の男女

そ の 他：受講生はセミナー全期間受講することが必須です。

費 用：受講生50,000円(推薦クラブ40,000円 地区より10,000円負担)
但し、現地までの交通費は受講生負担とする。

クラブだより

仁淀RC

MONTHLY REPORT

2026
9/5
[SAT]

清流・仁淀川の恵みを囲んで 仁淀ロータリークラブ交流事業「あゆの会」

仁淀RC 会長 尾崎 香理

仁淀RCでは、創立当時から30数年にわたり、毎年夏に「あゆの会」を開催しています。清流・仁淀川で獲れた鮎を味わいながら、スポンサークラブをはじめとする近隣のロータリークラブの皆様との親睦を深める、仁淀RCの大切な交流事業の一つです。

本年度は台風24号の影響が心配されましたが、9月5日、無事に開催することができました。当日は、第2670地区 森ガバナー、織田直前ガバナー、石村地区 米山委員長をはじめ、12ロータリークラブから会員57名、家族会員25名、そして仁淀RCから12名、総勢94名の皆様にご参加いただきました。16時から18時まで、鮎料理やバーベキューを囲み、会場は終始笑顔と会話があふれ、和気あいあいとした楽しいひとときとなりました。



閉会前には、加藤代表幹事、いの町長にもご挨拶をいただき、盛会のうちに終了することができました。台風の心配を吹き飛ばすほどの、たくさんの皆様の笑顔に恵まれ、私たち仁淀RCにとりましても大変うれしい一日となりました。

ご多用の中、また遠方よりご参加くださいました皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。次年度も「あゆの会」を開催する予定です。来年もまた、仁淀川の鮎を囲みながら、皆様と楽しい交流の時間を過ごせますことを楽しみにしております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。





米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol. 1

サルマ, サビ

SHARMA, SABI

呼び名・ニックネーム

サビ

お世話クラブ

小松島RC

カウンセラー

葛原 明夫

出身国 ネパール

学 校 四国大学 経営情報学部 メディア情報学科

いま日本で学んでいること

情報システム、プログラミング



将来の目標や夢

将来の夢は日本のIT企業で働きながら、ネパールと日本の日本を自分が学んだことを通して結びつきたいです。

地区の皆様へのメッセージ

私は音楽を聴くのが大好きです。今までの人生の中で色々な段階でいつか喜び時期といつか落ち込んでしまう時期が来ていました。失敗して落ち込んだ時に音楽を聴くことでその際のストレスを解消して立ち上がることができています。

カウンセラーより

サルマ・サビ君とは、月に一度 奨学金贈呈の際に徳島駅への送迎を含め2時間余りの交流があります。それ以外にも卓和研修会、米山交流会でも一緒に過ごす時間がありました。一緒に過ごしてみて、サビ君から話しかけてくることは少ないですが、私から質問すると饒舌に語りはじめ、思いもよらない答えが返ってくることもあり、地頭の良さを感じます。クラブの例会でも会員が話しかけると、誰に対しても丁寧に、そして明るく答えています。今の素直なまままで成長し、あらまほしき人材になってほしいと願います。



リャオ
廖

シンイン
璿穎

呼び名・ニックネーム リャオ

お世話クラブ

高松グリーンRC

カウンセラー

佐藤 義則

出身国 台湾

学 校 香川大学大学院 農学研究科
応用生物・希少糖科学専攻

いま日本で学んでいること

動物栄養学

研究内容は「キノイド型ペルベルピンの給与が採卵鶏の産卵成績および卵質に及ぼす影響」です。



将来の目標や夢

動物栄養学の知識を活かし、家畜の健康維持や栄養価の高い飼料の開発を通して、畜産業の発展に貢献したいです。将来は日本と台湾の架け橋となり、国際的な活動にも挑戦したいと考えています。

地区の皆様へのメッセージ

この期間、高松グリーンロータリークラブの皆様をはじめ、難波会長様やカウンセラーの佐藤様にはいつも温かく支えていただき、心より感謝しております。このような素晴らしい機会をいただき、奨学金を受けることができたことを大変光栄に思います。私は旅行が好きで、さまざまな場所を訪れ、違う文化を体験したり、人々と交流したりすることを楽しんでいます。香川県では讃岐うどんが一番好きで、いろいろなお店を巡っています。また、栗林公園も大好きな場所で、四季折々の美しい景色を楽しんでいます。

カウンセラーより

シンさんは慣れない環境の中、日本語の習得と香川大学大学院での研究に真摯に取り組んでいます。例会を重ねるごとに自信を深め、頼もしく成長する姿には私自身も深く感銘を受けています。将来は両国を結ぶ懸け橋として活躍してくれることでしょう。皆様、どうか今後とも彼女を温かく見守り、お会いした際には気軽にお声掛けいただけますと幸いです。

米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol. 1

チョウ
張

セイタク
靖沢

呼び名・ニックネーム チョウ

お世話クラブ 丸亀RC

カウンセラー 秋山 恒嘉

出身国 中国

学 校 香川大学大学院 創発科学研究科
観光地域戦略専攻

いま日本で学んでいること

観光・地域戦略

香川大学大学院で観光について学び、観光とメディア、地域PRを中心に研究しています。



将来の目標や夢

現在は私が将来実現したいのは、国家や民族という境界が少しずつ薄くなり、一人ひとりが国籍や民族に縛られず、無限の可能性を持つ生命として生きられる世界です。

地区の皆様へのメッセージ

私は旅行が好きで、日本各地を訪れることも楽しみです。また、漫画やアニメ、ゲームなどの二次元文化にもかなり詳しいので、皆さんともいろいろお話できればうれしいです。名前そのものは一つの記号や音声にすぎず、大切なのは、その名前を呼び合うことで生まれる人と人とのつながりだと思っています。

カウンセラーより

張さんは、すでにそれなりの人格形成がなされているように感じます。それは、ご両親の教育方針によるものなののでしょうか。あるいは、恵まれた家庭環境の中で育まれたものなののでしょうか。素直さと育ちの良さが感じられ、また、話題も豊富で、中国語、

日本語、英語を使いこなし、他の奨学生の方々と会話も盛り上がっていたように見受けられました。私のように日本語しか話せない者からすると、実にうらやましい限りです。これからも、このような素直な心と広い視野を持ち、謙虚に学び、そして誠実に物事に向き合っていけば、必ずや自らの目指すところへ近づいていけるものと思います。



チョウ
趙

イショウ
奕翔

呼び名・ニックネーム チョウ

お世話クラブ 高知中央RC

カウンセラー 西村 仁志

出身国 中国

学 校 高知県立大学 社会福祉学部

いま日本で学んでいること

入所した高齢者と地域の連携

社会福祉と介護福祉について学んでいます。特に、高齢者が地域とのつながりを持ちながら、自分らしく生活できるための支援に関心があります。



将来の目標や夢

将来は日本で学んだ福祉や介護の知識と経験を生かし、中国で高齢者一人ひとりの尊厳や自立を大切にする高齢者施設をつくるのが夢です。

地区の皆様へのメッセージ

高知の自然や食べ物が大好きで、特に桂浜がお気に入りです。ロータリーの皆様との交流を通して、日本の文化や地域の魅力をもっと学びたいと思っています。これからどうぞよろしく願いいたします。

カウンセラーより

趙奕翔(チョウイショウ)君は大変真面目に福祉・介護のことを学び、母国中国に持ち帰り、これからの中国の福祉のために役立てようとしています。その姿勢が犇々と伝わってきます。その反面、時折見せる若者らしいユニークさが彼の魅力であり、これからの若きリーダーとしての素質を感じます。私としても彼にたくさんの刺激をもらい、知らないことを学ばせていただいています。中国に帰られてからの趙くんの活躍を楽しみにしています。





米山奨学委員会だより



米山奨学生紹介 Vol. 1

バットソグト, サランゴウ

BATTSOGT, SARANGOO

お世話クラブ

新居浜RC

カウンセラー

小野 正 師

出身国 モンゴル

学 校 愛媛大学 工学科

いま日本で学んでいること

情報システム、プログラミング

愛媛大学で情報工学を学んでおり、計算言語処理研究室に所属しています。現在は「スマートハザードマップ」に関する研究に取り組んでいます。災害時に、避難する人の状況や周辺の危険情報などをもとに、AIを活用して、一人ひとりの状況に合わせた分かりやすい避難情報を提供することを目指しています。



将来の目標や夢

大学で学んだ知識を活かして、身近な困りごとを解決できるサービスを生み出すことが夢です。

将来は日本で身につけた技術や経験を活かし、日本とモンゴルの両方に貢献できる仕事をしたいです。

地区の皆様へのメッセージ

旅行が大好きで、特に日本の美しい自然に憧れています。海や山、温泉、四季によって変わる景色を見るのが好きで、時間があればいろいろな場所へ出かけています。まだ知らない素敵な場所を見つけることも旅行の楽しみの一つです。日本で暮らす中で、美しい景色だけではなく、人との出会いや温かさも大切な思い出になっています。これからもたくさんの方と出会い、日本でしかできない経験の一つひとつ大切にしていきたいです。

カウンセラーより

サランゴウさんは、真面目で優秀なしっかりしたモンゴルからの留学生です。今年、同郷のモンゴル男性と結婚し、この8月にはめでたく女の子が誕生しました。日本への留学を果たし、大きな環境変化・語学習得・大学生活・米山奨学生としての体験等が本人の大きな成長への原動力となったことでしょう。来春には愛媛大学を卒業し新しい人生の再出発を果たす予定ですが、ご本人とご家族のご幸福とご繁栄はもちろん日本国とモンゴル国の友好の懸け橋となり、社会に役立ち世界人類に貢献できる国際人としての活躍を祈っております。

キエウ ヴァン チュオン

KIEU VAN TRUONG

お世話クラブ

大洲RC

カウンセラー

井上 往 美

出身国 ベトナム

学 校 松山大学 経済学部

いま日本で学んでいること

経済学や労働経済学、社会保険制度などについて



将来の目標や夢

将来は日本で就職し、日本とベトナムの人材をつなぐ仕事に携わりたくと考えています。

地区の皆様へのメッセージ

2022年に日本へ来ました。私は音楽が大好きで、ONE OK ROCKや藤井風をよく聴きます。趣味は音楽を聴くこと、映画やアニメを見ること、そしてライブに行くことです。また、大学では軽音部に所属し、ベースを担当しています。

日本に来てからは、日本の食べ物や文化にも興味を持つようになりました。特にラーメンや揚げ物など、日本の食べ物が好きです。最近は読書にもハマっていて、時間があるときに少しずつ本を読んでいます。よろしくお願いいたします。

カウンセラーより

10年振りの米山奨学生受入れで、緊張しましたが、チュオンさんは、爽やかで、聡明で、礼儀正しく、とても可愛い方でした。5月例会にデビューし、カラオケ2次会、鵜飼いなどにも積極的に参加し、今では、平均年齢65才、最少49才〜最長81才の我がクラブにとって、しっかりした息子でもあり、かわいい孫の存在です。

母国ベトナムと日本の労働者問題に着目して、両国の架け橋になりたいというチュオンさんの壮大な志が叶うよう、大洲ロータリーファミリーは最大限のお手伝いをしたいと思います。



ガバナーの映画コラム

第2回

Bachelor Mother

邦題『ママは独身』

1939年作品 劇場未公開(TV放映)



※「ガバナーの映画プロフィール」
はガバナー月信8月号参照



第2回目は古き良きハリウッド映画でジンジャー・ロジャースとデヴィッド・ニーブン主演のロマンティック・コメディ。デパートに勤めるポリー(ロジャース)が養護施設に置き去りにされた赤ちゃんの母親と誤解され、周囲の勘違いに巻き込まれていく物語。ロジャースはフレッド・アステアとのコンビのミュージカル映画で有名だが、個人的には本作や「少佐と少女(1942)」「戀の10日間(1944)」など、ドラマ映画の方が好みである。一方のニーブンは後の大俳優だが本作当時は29歳。50歳以降のニーブンしか観たことがなかったが、若い頃から後年と容姿が全く変わっていないことに衝撃！そして、もうひとつこの映画で特筆すべきは脚本家のノーマン・クラスナ。彼は一貫して「嘘」「人違い」「なりすまし」をテーマにコメディを書き続けた作家で、代表作は「妻と女秘書(1936)」「スミス夫妻(1940)」「青い目の蝶々さん(1962)」「ニューヨークの休日(1963)」など。

養護施設の前に置き去りにされた赤ちゃんの母親と勘違いされるポリー。養護施設の職員からあなたの店の従業員が養護施設に赤ちゃんを置き去りにしようとしたという話を聞き、予定していた解雇を取り止め、昇給を決める重役のデイビッド(ニーブン)。デイビッドの父で、早く息子が結婚して孫が欲しいと思っている社長。この3人それぞれの人違い、勘違いがいくつも重なっていく様子はまさにクラスナ脚本の醍醐味。例えば、しかたなく赤ちゃんの面倒をみているポリーと、心配になってポリーの様子を見にきて公園を一緒に散歩するデイビッド。そこに息子に交際相手ができたのではと疑い、尾行すると二人がベビーカーを押して公園を散歩しているのを見て、思わずかけより赤ちゃんを抱き上げ、「わしにそっくりじゃないか」と大喜びする社長。この場面は何度観ても爆笑するとともに、クラスナの脚本の上手

さを感じるところ。

本作は誤解が誤解を生むストーリーだが、その誤解の中に人の優しさや不器用さが宿っていることをクラスナは描いている。笑いの中に人へのまなざしを取り入れる手法は、彼の後の作品でも繰り返されていて、後年の作品だと「ニューヨークの休日(1963)」は必見。日本映画・TV界の脚本家も、クラスナの脚本作品からインスパイアされ、多くのコメディ作品を書いている。

「ママは独身」はアマゾンPrime Videoにて視聴可能。他にもクラスナ脚本作品なら、クラーク・ゲブル出演の「妻と女秘書(1936)」、クラスナ脚本以外にもロジャース出演のビリー・ワイルダー初監督作の「少佐と少女(1942)」や、ジョセフ・コットンと共演した「戀の10日間(1944)」もアマゾンPrime Videoにて視聴可能なのでは是非観ていただきたい。昔の白黒映画に馴染みのない方も一度お試しを！

白黒映画がどうしても、という方は、クラスナの共同脚本作品、主題歌が超有名な「ホワイト・クリスマス(1954)」がお勧め。



イラスト：久米正信



8月度 出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳島	91.53	83	3	5	3
	徳島東	71.43	54	0	5	3
	徳島北	77.22	29	0	6	3
	徳島プリンス	89.13	68	4	15	3
	阿南	71.52	52	2	4	3
	阿南南	80.00	48	3	1	4
	小松島	82.22	15	1	0	3
	小松島南	40.74	18	0	1	3
	阿南中央	56.41	15	0	3	3
	徳島眉山	51.85	9	1	0	3
10RC						
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	82.32	41	1	1	4
	御所	85.19	27	0	4	3
	鴨島	79.44	43	1	4	3
	鳴門	62.50	49	1	4	3
	鳴門中央	87.10	32	0	2	3
	徳島中央	78.26	23	1	4	3
	徳島南	64.58	48	2	8	3
	徳島西	58.82	34	0	5	3
	脇町	70.27	37	0	2	3
	阿波徳島	54.29	12	1	0	3
11RC						
美馬						

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区	さぬき	68.75	17	0	0	3
	東かがわ	95.79	24	0	3	4
	小豆島	93.59	26	0	2	3
	高松	100.00	84	1	11	3
	高松中央	84.95	32	1	0	3
	高松グリーン	93.06	38	0	6	2
	高松東	100.00	40	0	4	3
	高松北	89.22	80	0	8	4
	高松西	73.77	43	1	3	3
	高松南	67.84	57	0	3	3
10RC						
香川第Ⅱ分区	観音寺	86.07	41	0	3	3
	観音寺東	92.75	24	0	3	3
	琴平	86.11	12	1	1	3
	丸亀	71.07	42	1	3	3
	丸亀東	63.70	45	3	4	3
	坂出	93.69	37	0	2	3
	坂出東	78.18	64	1	11	3
	善通寺	80.17	42	1	2	3
8RC						

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区	安芸	87.04	20	0	3	3
	中芸	86.11	12	0	1	3
	香長	89.47	10	0	0	2
	高知中央	72.03	46	0	2	3
	高知東	100.00	47	1	7	3
	高知南	86.34	83	3	14	3
	高知ロイヤル	82.54	23	2	3	3
7RC						
高知第Ⅱ分区	高知	87.01	83	4	11	3
	高知西	86.57	69	1	4	2
	高知北	85.71	38	1	3	3
	中村	80.69	60	-1	7	3
	仁淀	73.08	14	0	2	2
	宿毛	54.55	19	1	1	2
	須崎	59.38	16	1	1	2
7RC						

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今治	100.00	51	1	2	3
	今治北	85.42	17	-1	1	3
	今治南	100.00	67	0	2	3
	伊予三島	92.55	32	0	1	3
	川之江	96.21	44	0	0	3
	新居浜	96.51	62	1	3	3
	新居浜南	78.57	14	0	1	2
	西条	92.00	28	0	0	3
	東予	100.00	20	0	2	3
9RC						
愛媛第Ⅱ分区	伊予	83.33	32	0	2	3
	道後	86.00	25	0	1	2
	松山	75.36	69	4	9	3
	松山東	64.81	19	0	0	3
	松山北	93.85	33	1	2	2
	松山南	89.00	50	1	6	2
	松山西	83.33	21	1	2	3
	大洲	89.66	30	0	5	2
	宇和島	73.33	14	-1	1	2
10RC						
八幡浜						

	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数
72RC合計	80.61	2,707	53	250

受賞者一覧

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



中澤 陽一
高知RC



西山 彰一
高知RC



出来 輝喜
高知RC



佐竹 新市
高知RC



杉本 芙美子
高知RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



高村 禎二
高知RC



千頭 邦夫
高知RC



土本 昭雄
高知RC



筒井 善樹
高知RC



西山 俊彦
高知RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



久松 朋水
高知RC



広末 幸彦
高知RC



藤田 洋子
高知RC



細田 長司
高知RC



松岡 宣明
高知RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



森本 征彦
高知RC



安光 保二
高知RC



山崎 広一郎
高知RC



横田 英毅
高知RC



吉門 文恵
高知RC



受賞者一覧

ポール・ハリス・フェロー



荒井 奈々絵
高知RC



安藤 一臣
高知RC



亥角 政春
高知RC



入交 英太
高知RC



入交 章二
高知RC

ポール・ハリス・フェロー



右城 猛
高知RC



海治 勝彦
高知RC



岡 亮助
高知RC



尾崎 典之
高知RC



川崎 敦子
高知RC

ポール・ハリス・フェロー



紫藤 秀久
高知RC



渋谷 伸一
高知RC



高野 一郎
高知RC



武樋 泰臣
高知RC



中澤 清一
高知RC

ポール・ハリス・フェロー



中田 由季
高知RC



中村 裕司
高知RC



古谷 純代
高知RC



松崎 郷一郎
高知RC



南 範子
高知RC

受賞者一覧

ポール・ハリス・フェロー



宮地 貴嗣
高知RC



森 恒一郎
高知RC



森本 道義
高知RC



吉村 貴志
高知RC

米山功労者 メジャードナー



春田 典之
香長RC

マルチプル米山功労者



阿佐 正一郎
阿波池田RC



中平 真理子
高知東RC

米山功労者



藤川 隆幸
阿波池田RC



伊丹 準
阿波池田RC



近久 広樹
阿波池田RC



田岡 清三郎
阿波池田RC



三木 宏亮
阿波池田RC

Rotary International District 2670

Information

ガバナー事務所から情報配信いたします

是非、ご登録いただきますようお願いいたします。



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。

ガバナー事務所のHPで月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<https://www.rid2670.jp>



記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。

日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

宛先



info2627@rid2670.jp

締切

毎月15日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

受賞者紹介について

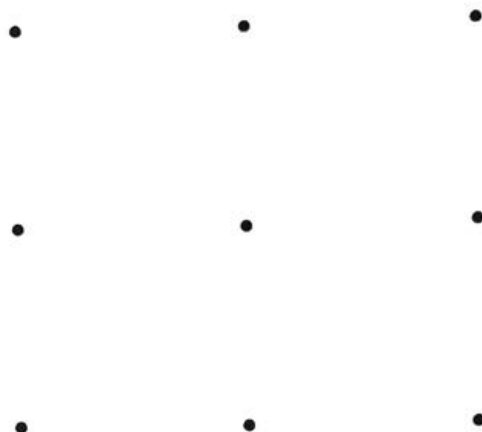
所定のExcelファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。



4本のつながった線で全ての・を結んでください。

Rotary International District 2670
2026-2027 Governor Office

Photo by Hideaki Kato

頭の体操

全ての「・」を4本の繋がった直線で結んでください。
答えは10月15日(木)にホームページの「地区代表幹事の
ひとり言」で発表します♪
是非、チャレンジしてみてください(^^)v



2026-2027年度
国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

E-mail : info2627@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：加藤 秀章／担当幹事：井関 圭太郎

〒791-8018 愛媛県松山市問屋町9-39 BSMTc TEL：090-3135-2670 FAX：089-922-7868